

エポロバリアプライマー

旧塗膜の改修用

水系エポキシ樹脂下塗材（2液型）

エポロバリアプライマーは改修工事における旧塗膜（※1）の表面を強化し、下地を保護する下塗材です。主成分のエポキシ樹脂が強力な密着性を発揮します。また、水性なので旧塗膜を侵さず、改修工事専用プライマーとして高度の性能を発揮します。さらに微弾性機能を付与しており、弾性系上塗り材との密着を向上させます。

※1) 適応旧塗膜（ウレタン系、アクリル系、エポキシ系、アクリルシリコン系塗膜等に適応）

工程	使用材料	調合比 (重量比)	希釈率 (%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装回数	工程時間 (23℃)	塗装方法
下地処理	下地に付着している埃、レタンス、油分その他を除去する。 劣化塗膜は高圧水洗等により除去する。塗装前は乾燥した清浄な下地とする。 クラック・不陸等はあらかじめ下地調整剤・エポキシパテ等で処理してください。						
下塗り	エポロバリアプライマー	A液:B液 1:3	清水 5~10%	0.20~0.25 (※2)	1~2	16~72時間 (工程内4時間以上)	刷毛・ローラー エアレスなど
上塗り (※2)	上塗材 : アクアシリカ、アクアプレシヤス、ネオシリカシリーズ（ネオシリカ5000は除く）、ハイアートシリーズなど 仕上塗材 : アトロンエラストマーWT、イサムフレッシュベース1液、アトロンソフトDX、アトロンソフトDX ローラー用						

※2) 塗布量は下地の吸込み度合いや状況によって多少の増減があります。

■ 塗装上の注意事項

1. 調合比は塗膜性能を十分に発揮するために重要です。A液とB液の調合比は厳守してください。
2. 材料の混合は、必ず電動攪拌機を用いて1~2分間均一に攪拌をおこなってください。
3. 調合した材料は、可使用時間（23℃時6時間）以内に使い切ってください。特に夏季は硬化が早くなるので注意してください。
4. 油分が残ったまま施工をすると、密着不良になる場合になる場合があるため注意してください。
5. 標準塗布量の範囲で、ダレ、塗り残し、スケのないように均一に塗装してください。
6. 標準塗布量以上の厚塗りは避けてください。乾燥不良やひび割れの原因となります。
7. 気温5℃以下、湿度85%以上、表面に結露が見られる場合には施工を避けてください。

■ 一般性状

項目	結果		試験方法
	A液	B液	
粘度	1,000~10,000 mPa・s	4000 mPa・s	B型粘度計（A液）（23℃） ビスコメーター（B液）
比重	1.06	1.70	比重カップ法（23℃）
加熱残分	47.5%	66.0%	JIS K 5601
貯蔵安定性	異常なし		6ヶ月貯蔵（30℃）
可使用時間	6時間		23℃
硬化時間	18時間		23℃

■ 荷姿

材料名	容量		標準塗り面積
エポロバリア プライマー	16kgセット		
	A液	4kg	
	B液	12kg	

